

# 第45期 (2022年3月期)

## 中間ビジネスレポート

2021年4月1日 ▶▶▶ 2021年9月30日



汎用電子天びん  
FX-iシリーズ



**AND** 株式会社 **イー・アンド・デイ**

東京証券取引所市場第一部上場 証券コード：7745

### トップメッセージ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第45期第2四半期連結累計期間の事業概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高23,876百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益2,134百万円(同43.5%増)、経常利益2,234百万円(同47.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,363百万円(同19.0%増)となり、売上高および各段階利益で当初予想を上回る結果となりました。

売上高においては、為替相場が当初予想よりも円安傾向で推移したことに加え、各国の新型コロナウイルス感染症対策としての需要の高まりや、コロナ禍からの回復が想定以上に進んだこと等が追い風となりました。また、利益面においては、利益率の高い製品が好調であること、継続して取り組むコストダウン活動が寄与しました。

こうした結果と今後の為替相場や需要予測、最新の見通しを踏まえ、2021年11月9日付で通期の連結業績予想および中期経営計画を上方修正いたしました(下表参照)。今後、特に計測・計量機器事業における半導体関連事業の伸長が見込まれることや、医療・健康機器事業における遠隔医療のさらなる普及と健康意識の高まりが期待できることで、それぞれ好調を維持する見通しです。

引き続き、目標達成に向けて事業に邁進してまいります。株主の皆様には、当社グループに変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



【中期経営計画数値】(2021年11月9日公表)

(単位:百万円)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (業績予想)	2023年3月期 (目標)	2024年3月期 (目標)
売上高	48,424	51,500	56,000	60,500
営業利益	4,404	5,360	6,060	7,000
経常利益	4,564	5,410	5,920	6,820
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,339	3,430	3,610	4,100

2021年12月

代表取締役執行役員社長 森島 泰信

### イー・アンド・デイ メールマガジンのご案内

ご登録いただいた方に、イー・アンド・デイの最新情報をお届けします。

イー・アンド・デイ メールマガジン配信登録

検索

[https://www.aandd.co.jp/support/registration/registration\\_mailmagazine.html](https://www.aandd.co.jp/support/registration/registration_mailmagazine.html)



### トピック1

## 株式会社ホロンの新本社工場が完成



当社グループである株式会社ホロンの新本社工場が完成し、2021年8月2日に開所式が行われました。生産体制の拡大と開発環境の改善により、今まで以上にお客様のニーズにお応えしてまいります。

### 株式会社ホロン

ホロンは半導体検査・測定装置の専門メーカーです。独自の電子ビーム技術を活かし、半導体デバイスの製造に必要な回路図の微細な回路パターンの寸法測定装置を製造・販売しています。

現在、中長期にわたりお客様の先端需要に応えるために、エー・アンド・デイとのシナジー効果を発揮して次世代機の開発を行っています。

### 新本社工場建設の目的

#### ■生産体制の拡大と開発・製造環境の充実

- クリーンルームを従来の3倍のスペースに拡充
- 製造能力は従来の年間10基から20基に
- 次世代機の開発スペースや装置のプレゼンテーションエリアを併設

#### ■駅近隣という利便性の高い立地

- 働きやすい環境づくりで優秀な人材の獲得へ

住所：〒190-0032

東京都立川市上砂町五丁目40番1号

TEL：042-537-7990



開所式



新本社工場

### ～ホロンの主力製品～

#### ◎フォトマスク用CD-SEM[ZX]

ホロンがフォトマスク市場で長年培ってきた独自の高分解能技術、チャージ対策技術をさらに進化させて、sub-10nm最先端デバイス用マスク向けに開発した装置。

- ナノパターンの高速・高精度計測が可能
- 収差補正技術をさらに改良し、高SNRイメージを取得
- 低真空技術によるチャージフリーSEM画像を取得、高精度計測が可能
- 多彩なアプリケーション(多点計測・輪郭抽出・2D測定・欠陥レビュー・3D表示)

#### ◎欠陥レビュー SEM[LEXa-10]

フォトマスク用CD-SEMで定評のある低真空技術の採用により、チャージ抑制を行いながらナノの世界を観察・分析する欠陥レビュー装置。

- 低真空技術によるフォトマスク(絶縁物)の全面観察および元素分析
- 低加速電圧による高分解能、低ダメージ分析
- 光学式欠陥検査装置とのリンク機能
- 自動欠陥レビューナビゲーション(ADR)機能

## トピック2

# 人工透析室用デジタルスケールベッド「WAK-820シリーズ」を新発売

当社は、人工透析室のさまざまなニーズにお応えするデジタルスケールベッド「WAK-820シリーズ」を2021年10月から販売開始しました。「WAK-820シリーズ」は、体重管理等の充実した機能のほか、人工透析室内の空間演出を考えたデザイン性も兼ね備えた製品となっています。



### 選べるベッド幅

【マット幅】  
WAK820：800 mm  
WAK720：700 mm



※全幅は仕様により異なります

### 選べるボードデザイン

Hタイプ

Nタイプ

Kタイプ



### 複数台のスケールベッドの体重管理が可能に

LAN接続で外来から入院患者まで体重管理



従来では各ベッドにPCが必要だったリアルタイム通信オプションに比べ、LAN接続により、簡単に複数台のベッドの体重管理が可能になりました。

### 「WAK-820シリーズ」の主な特長

- 検定付：精度等級3級
- 人工透析患者や寝たきり患者の体重変化量をリアルタイムで測定可能
- 介助者に大きな負担をかけず体重管理が可能
- ホスピタリティ重視の施設に適した、落ち着いた室内空間を演出するデザイン性  
※ボードデザイン（白木調／大理石調）と樹脂ボードカラー（白／黄色／青／ピンク）が選択可能

## トピック3

# 「BLE温度・湿度データロガー さ〜もろぐAD-5327シリーズ」を発売

当社は、スマートフォンに測定・記録データをワイヤレス送信できるBluetooth®内蔵の「BLE温度・湿度データロガー さ〜もろぐAD-5327シリーズ」を2021年7月1日に新発売しました。理化学・分析分野、医療検体・医薬品など、温湿度管理を必要とするさまざまな場面で幅広く使用していただけます。

### 【主な使用分野】

理化学・分析分野、医療検体・医薬品、食品衛生・HACCP、農業・園芸、畜産分野、建設・工業分野、物流倉庫、製造品倉庫、美術館・博物館、住環境、電気設備等の温湿度管理

### 「BLE温度・湿度データロガー さ〜もろぐAD-5327シリーズ」の主な特長

- Bluetooth®通信機能を内蔵（iOS対応）
- 専用アプリ「Thermo Log」で測定・記録データをスマートフォンなどにワイヤレス送信
- 記録中でも記録動作を停止せずに、現在までの記録データを送信可能
- 1台のスマートフォンで複数台のデータロガーを表示（通信範囲内）
- 記録データはスマートフォンの機能を使って、パソコンやクラウドに送信



### AD-5327 TH

標準価格 ¥15,800（税抜）

内蔵温度 ●データ記録数 24000 データ

内蔵湿度 ●データ記録数 24000 データ

…（記録間隔10分で166日分記録可能）



### AD-5327 TT

標準価格 ¥12,800（税抜）

内蔵温度 ●データ記録数 24000 データ

外部温度 ●データ記録数 24000 データ

…（記録間隔10分で166日分記録可能）



防水性能 IP65  
（外部温度センサー接続時）  
IP65相当

外部温度センサーロープは付属していません。  
用途に合わせて、別売品の外部温度センサーロープ AX-KO6692またはAX-KO6693をお買い求めください。



### AD-5327 T

標準価格 ¥11,800（税抜）

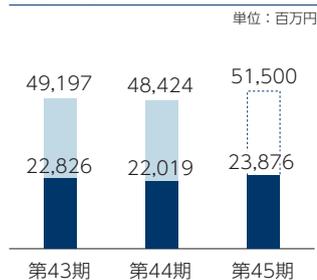
内蔵温度 ●データ記録数 48000 データ

…（記録間隔10分で333日分記録可能）

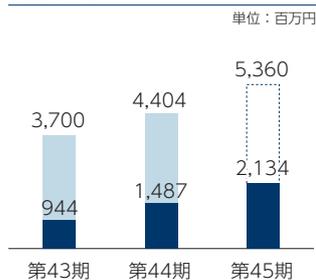


防水性能 IP67  
IP67相当

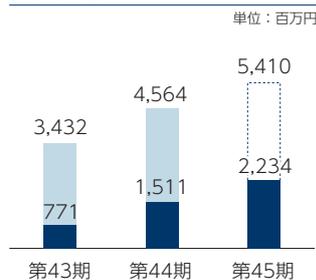
## 売上高



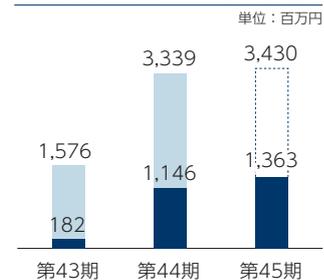
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 営業の概況

医療・健康機器事業 42.4%

### 健康機器



日本では家庭向け血圧計が堅調に推移、米州では大口案件が継続、ロシアでのブランディング活動や英国でのeコマースの堅調維持により引き続き好調を維持。各国・各地域の経済活動の回復および米州向けのコンテナ不足によるエア－便増加に伴う経費増への対応が課題。



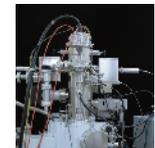
### 医療機器



医療機関・介護施設等の設備投資回復に伴う需要増は継続。スケールベッド等の医療用計量器を中心に伸長。



### 半導体関連

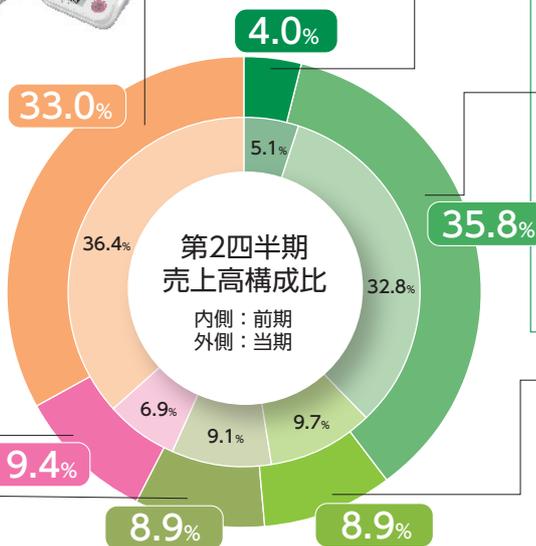


世界的な半導体供給不足に伴う旺盛な設備投資意欲を背景に堅調維持。さらなる微細化要求へ対応することで中長期かつ継続的な需要の獲得を目指す。

## 売上高

第45期2Q 23,876百万円

(第44期2Q 22,019百万円)



計測・計量機器事業 57.6%

### 計測機器



### 計量機器



計測機器は依然苦戦を強いられているが、計量機器は経済活動が回復に向かっている国々で需要を回復。米州・豪州での金属検出機・ウエイトチェッカ伸長もあり、前々期(コロナ禍前)超えて推移。

### DSP機器



前上期は受注活動が制約されたが、下期から制約が緩和され受注は下期から回復基調。米州ではEV関連を中心に回復、前々期・前々期並みで推移。

## 会社概要 (2021年9月30日現在)

所在地	東京都豊島区東池袋三丁目23番14号
設立	1977(昭和52)年5月6日
従業員	750名
資本金	6,388百万円

株式の状況	発行可能株式総数	40,000,000株
	発行済株式の総数	22,601,400株
	株主数	5,456名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	2,097千株	10.00%
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	1,128	5.38
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	1,090	5.19
エー・アンド・デイ従業員持株会	1,059	5.05
野村信託銀行(株)(投信口)	691	3.29
(株)日本カストディ銀行(信託口)	674	3.21
(株)埼玉りそな銀行	606	2.89
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	589	2.81
(株)足利銀行	490	2.33
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	465	2.22

(注) 1. 当社は、提出会社名義の自己株式を1,616,070株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、自己株式には株式給付信託(BBT)の導入に際して設定した(株)日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社株式303,000株を含んでおりません。  
2. 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
株主確定基準日	3月31日 その他必要があるときは、予め公告いたします。
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL <a href="https://www.aandd.co.jp/">https://www.aandd.co.jp/</a>
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部